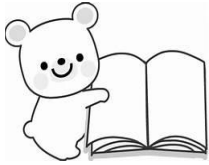


# ほんじつ ～本日のおすすめの本⑬～

かだいとしょ  
課題図書



『ながーい5ふん

みじかい5ふん』

リズ・ガートン・スキャンロン 文 光村教育図書(2019年初版)

\*この本は E(絵本)の書棚にあります。(貸出可能)

みなさんにとって、「5ふん」という時間は、長く感じますか？ それとも、短く感じますか？  
たとえば、こんな時はどうでしょう？

遊園地でジェットコースターに乗っていた5ふんは、短く感じる？長く感じる？  
宿題をやっている時間は、どうかな？

トイレに行きたいとき、「あと5ふんまって」といわれたら、どう感じるかな？

お母さんが、おとなりのおばさんとおはなししているのを、まっている5ふんは どうかな？

……どうやら、人によって、5ふんは長く感じたり、短く感じるようですね。

そして、時と場合によって、やはり、あっという間の5ふんと、すごく長く感じる5ふんがあるようですよ。

……でも、大事なものは、24時間という一日の時間は、みんな平等にあるということですかね……。

今年の夏休みは、いつもより短い期間です。

でも、みなさんの過ごし方によって、充実した夏休みになるといいですね。

7月3日発行の「学校図書館だより」といっしょに、今年度の夏の課題図書の一覧を配布しました。

課題図書は、学校図書館でも借りられますが、数に限りがあるため、興味がある人は、ぜひ、早めに借りるか、市立図書館などで借りたり、本屋さんで購入してみましょう。

夏休みは、いつもより短いですが、本は1冊以上かならず読みましょう。  
簡単に読める本でも、心に響く言葉を必ず見つけてみましょう。

心に響く言葉って何かな？

……それは、「この言葉にじ～んときた」とか、「この場面に心があたたかくなった(つめたくなった)」「この言葉に勇気づけられた」……そんな言葉です。ぜひ、本の中から、見つけてみましょう。

ねんせいだいしょう  
1・2年生対象

